



ナシ黒星病やナシヒメシンクイの防除対策

茨城県病害虫防除所（病害虫発生予報6月号）では、ナシの葉や果実に黒いすす状の病斑をつくる黒星病や幼虫がナシの果実を食害するナシヒメシンクイの発生がやや多くなると予想しています。

これから梅雨の時期を迎えますので、天気予報等に注意して防除適期を逃さず農薬散布を実施してください。



黒星病：葉柄上の病斑



果実（幼果）での被害
（写真：病害虫防除所）



ナシヒメシンクイ幼虫が排出した糞



防除のポイント

SSによる薬剤散布にあたっては、10aあたり250ℓ+補正散布50ℓを目安に十分な薬量で、かけむらの無いよう園内を縦横に走行して丁寧に散布してください。なお、圃場の周縁部など薬液のかかりにくい部分に対しては、手散布等により補正散布を行うことが重要です。

<黒星病>

- 1 発病した葉や果実、果そう基部などを必ず除去し、土中に埋めるなど適切に処分した後に薬剤散布を行います。
- 2 **ナシ「幸水」の果実は、6月上旬頃～7月中旬頃（地域により若干異なる）に黒星病にかかりやすい状態になりますので、薬剤の散布間隔が10日以上空かないように注意して、効果の高い薬剤を確実に散布してください。**
- 3 令和7年版露地赤ナシ無袋栽培病害虫参考防除例等（表1）に従って薬剤散布する場合は、ナシの生育に合わせて散布時期を調整し、防除適期を逃さないようにしてください。

<ナシヒメシンクイ>

- 1 茨城県病害虫防除所の調査では、ナシヒメシンクイ第二世代幼虫を対象とした各地点の防除適期はおおむね平年並となっています（表参照）。
- 2 表中のかすみがうら市、土浦市、筑西市（下館地域）については、今後、病害虫防除所ホームページで誘殺状況が随時更新されるので参考にしてください。

表 調査圃場におけるナシヒメシンクイ第二世代幼虫の予測防除適期

| 地点 | 第二世代幼虫の予測防除適期 ¹⁾ | | |
|-----------|-----------------------------|---|-------|
| 笠間市 | 6月19日 | ～ | 6月24日 |
| 小美玉市 | 6月18日 | ～ | 6月23日 |
| 石岡市 | 6月14日 | ～ | 6月19日 |
| かすみがうら市 | 6月14日 | ～ | 6月19日 |
| 土浦市 | 6月18日 | ～ | 6月22日 |
| 筑西市（下館地域） | 6月15日 | ～ | 6月19日 |
| 筑西市（関城地域） | 6月15日 | ～ | 6月19日 |

1) 第一世代成虫の誘殺最盛期を基に予測した(5月27日現在)。

表1 令和7年版 露地赤ナシ無袋栽培病害虫参考防除例（茨城県）（黒星病、ナシヒメシンクイ対象のみ表示）

| 防除時期 | 防除薬剤 | 希釈倍数 | 分類 |
|---------------|----------------|--------|---------|
| 6月中旬 | オリオン水和剤40 | 1,000倍 | I:1A |
| | カナメフロアブル | 4,000倍 | F:7 |
| 6月下旬 | エクシレルSE | 5,000倍 | I:28 |
| | キャプレート水和剤 | 600倍 | F:1とM04 |
| 新梢発育停止期（7月上旬） | ストロビードライフフロアブル | 3,000倍 | F:11 |
| 7月中旬 | アグロスリン水和剤 | 1,000倍 | I:3A |
| | ミギワ20フロアブル | 4,000倍 | F:52 |
| | ベルコートフロアブル | 1,500倍 | F:M07 |

注）分類欄には、FRAC・IRACコードを記載しました（コードが2つは混合剤）。同一分類（コード）は作用点が同じなので、連用は避けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用してください。
- 営農 News は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。